



ENEOS

2024年11月1日

各 位

ENEOSホールディングス株式会社

2024年度「CS・品質月間」について

当社（社長：宮田 知秀）は、毎年11月を「CS・品質月間」と定め、ENEOSグループ各社および協力会社とともに、さまざまなCS・品質向上活動に取り組んでおります。今年度は、「お客様本位」をテーマに、下記の通り実施しますので、お知らせいたします。

記

1. 社長メッセージの発信

CS・品質月間の開始にあたり、社長からENEOSグループ各社および協力会社（以下、「各社」）従業員に対してメッセージを発信し、積極的な取り組みを呼びかけました。

<社長メッセージ（要旨）>

「CS・品質月間」活動を考える上で、私が強調したい言葉は「お客様本位」です。「お客様本位」、これは『ENEOSグループ理念』にも定められている極めて重要な考え方です。

ENEOSグループは、エネルギー・資源・素材をお客様に提供することを使命にしており、さまざまな事業を通じて世界中のお客様とつながっています。私は、ENEOSグループがお客様にご満足いただける高品質で安全・安心な商品・サービスを提供するためには、生産から販売まですべてのサプライチェーンにおいてそれぞれの役割を確実に果たすことが重要であると考えています。

一人ひとりが「お客様本位」を意識し、自分たちが果たすべきことを着実に実践することで、ENEOSグループ全体のCS・品質が向上し、信頼が守られることとなります。

「CS・品質月間」活動を通じて、あらためてお客様本位とは、CS・品質とは、を考え、理解を深めるとともに、グループ理念の実現に向けて、お客様に信頼され、ご満足いただける商品・サービスの提供に努めていきましょう。

2. eラーニングの実施

CS・品質に関する基本から、他社を含めた品質に関する不正事例やENEOSグループにおける取り組み事例の紹介など、CSや品質の重要性を確認できる内容のeラーニングを実施します。

3. 各拠点の独自活動

各活動拠点において、品質トラブル初期対応訓練、講習会・勉強会、スローガン・ポスターの募集・表彰など、独自に工夫を凝らした取り組みを実施します。

以 上